拒絕理由通知書

特許出願の番号

特願2000-225982

起案日

平成14年12月25日

特許庁審査官

中村 直行

9214 2500

特許出願人代理人

開口 宗昭 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において 頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用 可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における 通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法 第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

【請求項1~12について】引用文献1~5

実装用領域と試験用領域を有する第1樹脂封止パッケージされた半導体装置は、たとえば引用文献1~4に示されているとおり周知のものであると認められる

また、第1樹脂封止パッケージされた半導体装置を実装した後第2樹脂パッケージすることは、たとえば引用文献5に示されているとおり当業者により慣用されていることであると認められる。

引用文献等一覧

1:特開平7-22567号公報

2:特開平9-17910号公報

3:特表平8-504036号公報

4:特開平6-53393号公報

5:特開平7-38240号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 G01R 31/26

H01L 23/28-23/30

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知書の内容に問い合わせがある場合、または、この案件について面接を希望する場合は、特許審査第1部 計測/距離・電気測定 上記審査官(TEL:03-3581-1101(内線:3258)、FAX:03-3501-0604)までご連絡ください。